

小学校のノート指導を活かす課題改善カリキュラム1（算数・数学科）

	思考力・表現力を高める算数科の指導の工夫		自分の考えを論理的（思考力・判断力）に表現する力の育成
低学年	<p>◇ノート活用の目的①～⑤に応じて、段階的に指導していく。</p> <p>①課題把握②自力解決③話し合い④まとめ⑤学習感想</p> <p>◇基本となる事項を繰り返し指導していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ページを抜かさずに使う。 ○日付を書く。 ○文字、記号を丁寧に書く。 ○板書とおなじ位置に書く。 ○問題番号をそろえて書く。 	1学年	<p>数学 育てたい生徒像</p> <p>事象を数理的に考察し、言葉や式、表やグラフを用いてわかりやすく表現できる。</p> <p>①少人数授業（10～20人）を活かし、正誤を気にせずに自分の考えを発表できる雰囲気づくり</p> <p>②教科書の「みんなで話し合ってみよう」「自分の言葉で伝えよう」「自分の考えをまとめよう」では、ヒントも与えつつ、時間をとり丁寧に扱う。</p> <p>③他人の発表を良く聞き理解させ「誤答」を大切に扱う取組</p> <p>④「数と式」では、文字を用いて身の回りの数量やその関係を式で表現したり、その意味を読み取り、自分なりに説明できる</p>
中学年	<p>◇ノートを見開き2ページで使い、以下の順番で書く。</p> <p>①日付を書く。「①課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「②計画・作戦」・「③実行」 ・「④友達の考え」・「⑤まとめ」 <p>◇「②計画と作戦」は見通しをもって考えさせる。</p> <p>◇「④友達の考え」では、意見交流の時間をとり、似ている意見や考えを書かせる。</p> <p>◇「⑤まとめ・感想」は、児童からでた言葉を基に教師がまとめ、児童が書き写す。</p>	2学年	<p>数学 育てたい生徒像</p> <p>事象を数理的に考察し、言葉や式、表やグラフを用いてわかりやすく表現できる。また、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感できる。</p> <p>③教科書の「みんなで話し合ってみよう」「自分の言葉で伝えよう」「自分の考えをまとめよう」では、ヒントも与えつつ、時間をとり丁寧に扱う。</p> <p>④他人の発表を良く聞き理解させ「誤答」を大切に扱う取組</p> <p>⑤「図形」では、直観的な見方を深めるとともに、根拠を明らかにして筋道を立てて説明できる</p>
高学年	<p>◇②「作戦」では、長い文章にならずに、できるだけ一文でまとめる。（ノートを振り返り、既習事項をつかう。</p> <p>◇③「実行」では、図や表などを自分で作成をし、説明をする。</p> <p>◇④「友達の考え」と比較させ、少しずつ自分なりの言葉を使って、まとめる。</p> <p>◇⑤「まとめ」は、徐々に自分の言葉で書かせる。友達の発表や板書をヒントにまとめる力をつける。</p>	3学年	<p>数学 育てたい生徒像</p> <p>事象を数理的に考察し、言葉や式、表やグラフを用いてわかりやすく表現できる。また、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらをすすんで活用し思考・判断したりしようとする。</p> <p>①教科書の「みんなで話し合ってみよう」「自分の言葉で伝えよう」「自分の考えをまとめよう」では、ヒントも与えつつ、時間をとり丁寧に扱う。</p> <p>②他人の発表を良く聞き理解させ「誤答」を大切に扱う取組</p> <p>③「関数」では、身の回りで起こることを関数としてとらえ、表・式・グラフを用いて特徴を調べたり、説明できる</p> <p>④「図形」では、見通しをもって論理的に考察し、表現できる</p>

小学校のノート指導を活かす課題改善カリキュラム2（小学校理科・中学校理科）

	思考力・表現力を高める算数科の指導の工夫		自分の考えを論理的（思考力・判断力）に表現する力の育成
	<p>小学校理科では次の「問題解決の過程」を通して、科学的見方を養っていく。</p> <p>① 事象との出会い・疑問 ② 学習課題（問題把握） ③ 予想・仮説 ④ 観察・実験の計画 ⑤ 観察・実験の実施 ⑥ 結果処理 ⑦ 考察 ⑧ 結論 ⑨ 発信</p>	1 学 年	<p>理科 育てたい生徒像</p> <p>(1)自分の考えを他者にわかるように説明できる。 (2)ノートに結果までの過程をわかりやすく書くことができる。</p> <p>仮説実験授業 ①考えたくなる課題の提起 ②自分の予想と考えの発表 ③疑問のある発表への批判 ④他の生徒の意見を聞く ⑤正しいと思う考えの選択 ⑥他の解き方の発表 ⑦結果発表</p>
中 学 年	<p>◇ノートを見開き2ページで使い、以下の順番で書く。</p> <p>①日付を書く。②「課題」「目的」 ③「予想」④「方法」⑤準備物 ⑥「分かったこと・気づいたこと 思ったこと」 ⑦「結果」⑧「結論」⑨「感想」 ※基本は、①～⑤が左ページ ⑥～⑨が右ページ</p> <p>◇「結果」は、「目的」と対応。 ◇「結論」は、「課題」と対応。 ◇「方法」・「分かったこと・気づいたこと・思ったこと」は、図や表を活用する。</p>	2 学 年	<p>理科 育てたい生徒像</p> <p>(1)自分の考えを他者にわかるように説明できる。 (2)ノートに結果までの過程をわかりやすく書いたり、レポートが作成したりできる。 (3)実験の予想を図や科学理論を基にレポート化できる。</p> <p>仮説実験授業 ①考えたくなる課題の提起 ②予想の理由を記述する ③疑問のある発表への批判 ④他の生徒の意見を聞く ⑤正しいと思う考えの選択 ⑥他の解き方の発表 ⑦結果発表</p>
高 学 年	<p>◇上記の基本に加え、次のような目的で、小単元や単元全体の学習内容を見開き2ページにまとめる。</p> <p>①単元の知識が定着する。 ②大切な項目をまとめるので、情報の取捨選択ができる。 ③創意工夫したまとめができる。 ④中学校のレポートの導入になる。</p>	3 学 年	<p>理科 育てたい生徒像</p> <p>(1)仮説をたて他者にわかるように説明できる。 (2)ノートに結果までの過程をわかりやすく書いたり、レポートが作成したりできる。 (3)興味関心をもとに実験し演示、レポートを作成したり発表できる。</p> <p>仮説実験授業 ①課題提示 ②予想・討論 ③予想変更・実験 ④事実をもとに仮説の構築</p> <p>探究実験授業 ①文化発表会に向け実験 ②レポートの作成・発表</p>

小学校のノート指導を活かす課題改善カリキュラム（中学校その他の教科）

自分の考えを論理的（思考力・判断力）に表現する力の育成	
1 学 年	<p>国語 育てたい生徒像 話題や方向をとらえて話し合ったり、内容や要旨を的確にとらえて書いたり読んだりすることを通して、ものの見方や考え方を広げる生徒</p> <p>「スピーチをしよう」</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「材料リストの作成」 ②相互アドバイスの実施 ③スピーチメモの作成 ④模範ビデオを見て「わかりやすい話し方のスピーチメモ」を作成 ⑤相互スピーチリハーサル ⑥スピーチの実施とメモ ⑦「アドバイスカード」の作成 ⑧自己評価、感想
	<p>英語 育てたい生徒像</p> <p>習った表現などを用い、自分の身近なことを簡単な英文で書ける</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「自分の学校紹介」 情報を整理し、3文以上の英文で書く ②「グリーティングカード」 英語でよく使われる表現を用い、構成要素に従って、目的に合ったカードを作成 ③「絵はがき」 ポイントを伝え、状況を3文以上で書く
2 学 年	<p>国語 育てたい生徒像 互いの考えを比べながら相手の立場を尊重して話し合ったり、情報を集め、活用しながら書いたり読んだりすることを通して、ものの見方や考え方を広げる生徒</p> <p>「意見文を書こう」</p> <ol style="list-style-type: none"> ①社会生活の意見を一文で書く ②意見の根拠を書く ③意見交換し他者の根拠を聞く ④取材メモを取る ⑤反論の予想と説得力のある意見文の作成 ⑥相互評価、意見文の推敲
	<p>英語 育てたい生徒像</p> <p>習った表現などを用い、自分の気持ちなどをある程度の英文で書ける</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「日記」 自分のしたこと、思ったことを4文以上の英文で書く ②「メール」 伝えたいことやメッセージ、出来事を4文以上の英文で書く ③「5行詩」 5行詩や英語俳句の理解、気持ちを表現する詩を書く
3 学 年	<p>国語 育てたい生徒像 相手や場に応じて課題の解決に向けて話し合ったり、論理の展開や表現の工夫などを評価しながら書いたり読んだりすることを通して、ものの見方や考え方を広げる生徒</p> <p>「古典の名文・評論文・小説などを多く読む」</p> <ol style="list-style-type: none"> ①考えや思いをノートにまとめる ②スピーチや討論で相手と比較し違いを表現する ③課題解決のための計画、授業後の学びのまとめと表現活動 ④俳句や作文で表現力を高める ⑤ノートに板書以外の自他の考えを書き入れる
	<p>英語 育てたい生徒像</p> <p>習った表現などを用い、自分で考え、意見をまとめ英文で書ける</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「手紙」 自己紹介や、質問で自分の気持ちを伝えながら5文以上の英文で書く ②「レポート」 テーマの理解、賛成・反対の理由や説明するレポートを5文以上で書く ③「スキット」 場面にあった表現を自分で考え対話文を完成する。

小学校のノート指導を活かす課題改善カリキュラム（中学校その他の教科）

	自分の考えを論理的（思考力・判断力）に表現する力の育成	
1 学 年	<p>社会 育てたい生徒像</p> <p>資料を活用し表現できる</p> <p>①地理・世界の諸地域 世界各州の特色を地形や気候、産業の資料を基に白地図にまとめる</p> <p>②アジア州 ・地域区分をグループで考え発表する ・どの資料を基にしたか、地域区分によってわかることを発表 ・他者の発表をノートに書いて、自分の考えをより良いものにする</p>	<p>音楽 育てたい生徒像 自分の好きなものを他人に説明できるとともに、共感できる ・小学校で学んだ楽典の知識を一層深め音楽の基礎知識の定着を図り、曲の解説、リズムやメロディーを創作する</p> <p>保健体育 育てたい生徒像 基本的な動きや効率のよい動きを身につける ・板書したことを正確に写す</p> <p>・各単元の課題や技能改善について学習カードによる生徒相互の助言や評価の実施</p>
2 学 年	<p>社会 育てたい生徒像</p> <p>根拠となる資料を自ら選択、活用し表現できる</p> <p>①歴史「福岡の市」 （鎌倉時代の絵巻物から） ・鎌倉時代の農民の生活について資料から考察する</p> <p>・当時の農民生活を推測し、自分の言葉でノートに表現する</p> <p>・自分の意見の根拠となる資料や他者の意見をまとめる</p>	<p>音楽 育てたい生徒像 自分の好きなものを他人に説明できるとともに、共感できる ・小学校で学んだ楽典の知識を一層深め音楽の基礎知識の定着を図り、曲の解説、リズムやメロディーを創作する</p> <p>保健体育 育てたい生徒像 ○基本的な動きや効率のよい動きを身につけると同時に、よりよくできるようになる ・板書したことを正確に写し、要点等を自分の言葉で表現する ・各単元の課題や技能改善について学習カードによる生徒相互の助言や評価の実施</p>
3 学 年	<p>社会 育てたい生徒像</p> <p>資料を選択・活用し表現できる</p> <p>市場の働きと経済「株式学習ゲーム」</p> <p>①グループによる課題設定</p> <p>②経済活動の調査 （インターネットや新聞、ニュースの活用）</p> <p>③株価変動の予想 予想した結果と実際の差についてレポートにまとめる</p> <p>④他者の発表もノートにまとめる</p>	<p>音楽 育てたい生徒像 自分の好きなものを他人に説明できるとともに、共感できる ・小学校で学んだ楽典の知識を一層深め音楽の基礎知識の定着を図り、曲の解説、リズムやメロディーを創作する</p> <p>保健体育 育てたい生徒像 ○各種目特有の技能を身につける。 ・板書したことを正確に写し、要点等を自分の言葉で表現する ・自分の考えたことや意見を整理し、まとめる ・各単元の課題や技能改善について学習カードによる生徒相互の助言や評価の実施</p>

小学校のノート指導を活かす課題改善カリキュラム（中学校その他の教科）

自分の考えを論理的（思考力・判断力）に表現する力の育成	
1 学 年	<p>美術 育てたい生徒像</p> <p>自分が感じたことをわかりやすく伝え、人の意見を聞いて考えをさらに深められる</p> <p>①「鑑賞」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒作品鑑賞カード、自分の好きな美術作品レポートの作成 <p>②「表現」の領域</p> <p>アイディアスケッチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことを美術的要素で構想 ・思考判断内容の視覚化 <p>制作記録カード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品カードに感想等記入
	<p>技術 育てたい生徒像</p> <p>機能・構造・材料・加工法を考えた作品づくりができる</p> <p>①木工作品の構想と表現</p> <p>②木工製作</p> <p>③木工製作について他者に自分の考えがわかるように説明</p> <p>④ノートの利用</p> <p>材料の特徴・性質や工具の説明、工程順序と実際の作業等の感想をノートの左右に分けて記入</p>
2 学 年	<p>美術 育てたい生徒像</p> <p>自分が感じたことをわかりやすく伝え、人の意見を聞いて考えをさらに深められる</p> <p>①「鑑賞」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本美術鑑賞ワークシート、美術館鑑賞レポート（レイアウトの工夫） <p>②「表現」の領域</p> <p>パッケージデザイン（ジュースの缶）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことを美術的要素で表現 ・伝えたいことを美術的要素で構想 ・思考判断内容の視覚化 <p>制作記録カード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品カードに感想等記入
	<p>技術 育てたい生徒像</p> <p>機能・構造・材料・加工法を考えた作品づくりができる</p> <p>①金工作品「ペンスタンド」の構想と表現</p> <p>②金工作品「ペンスタンド」の製作</p> <p>③「ペンスタンド」製作について他者に自分の考えがわかるように説明</p> <p>④ノートの利用</p> <p>材料の特徴・性質や工具の説明、工程順序と実際の作業等の感想をノートの左右に分けて記入</p>
3 学 年	<p>美術 育てたい生徒像</p> <p>自分が感じたことをわかりやすく伝え、人の意見を聞いて考えをさらに深められる</p> <p>①「鑑賞」の領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本・西洋美術鑑賞ワークシート <p>②「表現」の領域</p> <p>木版画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感じたことを美術的要素で表現 ・感じたことを美術的要素で構想 ・思考判断内容の視覚化 <p>制作記録カード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品カードに感想等記入
	<p>技術 育てたい生徒像</p> <p>機能・構造・材料・加工法、機械の仕組みを考えた作品づくりができる</p> <p>①作品「オルゴールの演奏人形」の構想と表現</p> <p>②「オルゴールの演奏人形」製作</p> <p>③製作について他者に自分の考えがわかるように説明</p> <p>④ノートの利用</p> <p>材料の特徴・性質や工具の説明、工程順序と実際の作業等の感想をノートの左右に分けて記入</p>

